

証 人 尋 問 調 書			
(件名) 出入国管理及び難民認定法第 7 条第 1 項 号不適合容疑案件			
国籍・地域			
氏 名			
(男・女)			
生 年 月 日	年	月	日生 (当 歳)
職 業		(性)	
本国の住所			
上記の者に対する頭書案件につき、平成 年 月 日 出入国在留管理			
局	空港・港支局	出張所において、特別審理官	は、
出入国管理及び難民認定法第 1 0 条第 5 項の規定に基づき、申請者・代理人の請求によ			
り・職権に基づき出頭を命じた証人・口頭審理の出席者でその承諾を得た証人			
に対し、通訳人			を介して
語により、同法第 7 5 条に規定する偽証等の処罰を告げ、上陸審判規程別記			
別記第 1 0 号様式による宣誓書により宣誓させた上、申請者、代理人及び立会人の面前			
において、次のとおり証言を求めた。			
問) 証人の国籍・地域、氏名、生年月日、職業及び居住地はどうか。			
答) 国籍・地域は、			
氏名は、			

別記第 9 号様式の 2（規程第 8 条関係）

生年月日は,
職業は,
住所は,
問)

別記第 9 号様式の 2（規程第 8 条関係）

以上録取し，申請者に閲覧させ，通訳人
を介して
語で
読み聞かせたところ，申請者は次のとおり述べた。

別記第9号様式の2（規程第8条関係）

以上録取し，証人に閲覽させ，通訳人
を介して
語で読み聞かせたところ，証人は，誤りがない旨を申し立て，特別審理官及び関係者と
ともに，署名 印した。
前同日
証人
申請者
代理人
立会人
通訳人
出入国在留管理局 空港・港支局 出張所
特別審理官
入国審査官（事務補助者）